

科目区分	統合分野		科目番号	1201	曜日時間	不定期
授業科目	在宅看護概論					
単位数	1 単位	時間	30 時間		開講時期	2年次前期 授業形態 講義
担当教員						
授業目的	在宅看護の概要を理解する。					
中核	継続看護					
授業目標	1. 在宅看護の必要性を理解できる。 2. 地域で生活している在宅看護の対象とその家族の特徴が理解できる。 3. 在宅看護の目的と役割、機能が理解できる。					
授業の内容と方法	回	授業内容	授業方法	時間		備考
	15	I. 在宅看護が必要とされる背景とその根拠 社会的背景、在宅医療・介護に関する制度、対象のニーズ II. 療養の場の移行に伴う看護 退院支援・退院調整のプロセス・在宅療養成立の条件 意志決定支援・退院調整に関わる職種と役割（多職種連携） III. 在宅看護の提供方法・訪問看護制度の理解 健康保険法・介護保険法・高齢者の医療に関する関係法規等 訪問看護サービスの仕組みと提供 利用開始までの流れ・サービスの内容・展開・管理、経営 訪問看護の変遷・制度の課題 IV. 在宅におけるチームケア 多職種連携・協働 チームケアの意義 V. ケアマネジメント・ケースマネジメント 考え方・プロセスとその実際 VI. 在宅看護の対象理解と看護の役割 療養者の特徴とその支援（安全管理） 家族、介護者としての家族の特徴とその支援 介護負担とレスパイトケア VII. 在宅看護における看護師の役割と目的 VIII. 在宅ケア制度のあゆみと今後の課題 IX. 評価・まとめ	講義 ペアワーク 個人ワーク	30		科目ガイダンス
終了後課題	在宅看護の概要についてまとめる（提出方法および体裁等については授業で説明）					
評価計画方法	筆記試験80% 課題評価・授業態度(グループワーク等)20%（別紙配布）					
テキスト参考図書	櫻井尚子他編：ナーシング・グラフィカ在宅看護論 地域療養を支えるケア，メディカ出版 参考）河原加代子著：統合分野 在宅看護論，医学書院 参考）医療情報科学研究所：公衆衛生がみえる 2020-2021，メディックメディア					
実務歴有						
講義への反映						
備考	リフレクションノートおよびポートフォリオ用のクリアファイル等は各自準備すること					